

ホンダ S2000、RA 型オデッセイ専用
ステアリング学習リモコン

取り付け解説書



安全に正しくお使いいただくために

取り付け作業の前にこの「取り付け解説書」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

この「取り付け解説書」の表示では、製品を正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、絵表示をしています。その表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



警告

本製品はDC12V車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などのDC24V車では使用しないでください。火災や故障の原因となります。

配線作業中は、バッテリーのマイナス端子を外してください。ショートによる事故の原因となります。車両に穴をあけて取り付けの場合は、パイプ類、電気配線、タンク、ワイヤーなどの位置を確認のうえ、これらと干渉や接触することがないように注意しておこなってください。パイプ類などの損傷により、火災や事故の原因となります。

車体のボルトやナットを使用して機器の取り付けやアースを取る場合は、ステアリング、ブレーキ系統やタンクなどの保安部品のボルト、ナットは絶対に使用しないでください。これらを使用しますと、制御不能や発火、事故の原因となります。

エアバッグ装着車に取り付ける場合は、エアバッグの動作を妨げる位置には絶対に本製品を取り付けたり配線をしないでください。エアバッグの動作を妨げる位置に取り付け・配線をする、万一のとき、事故やケガの原因となります。

コード類は、運転操作の妨げとならないよう]、テープ等でまとめておいてください。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻きつく事故の原因となります。

本製品を分解したり改造したりしないでください。事故・火災・感電の原因となります。

正常に動作しない状態で使用しないでください。事故・火災・感電の原因となります。

万一、異物が入った、水がかかった、煙がでる、変なにおいがするなどの異常がおきた場合は、直ちに使用を中止してください。そのまま使用すると事故・火災・感電の原因となります。

ドリルなどで穴あけ作業をする場合は、ゴーグルなどの目を保護するものを使用してください。破片などが目に入ったりしてケガや失明の原因となります。

接続コード類の配線は高温部を避けて行ってください。コード類の被服が溶けてショートし、事故・火災・感電の原因となります。特にエンジンルーム内での配線には注意してください。



注意

車両のネジを使用して本製品の取り付けやアースをとる場合は、ネジがゆるまないように確実に締めつけてください。ネジがゆるみ、事故や故障の原因となります。

雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気、ほこり、油煙の多いところへの取り付けは避けてください。本製品に水やほこり、油煙が入り込みますと、発煙や発火、故障の原因となります。直射日光や、ヒーターの熱風があたるところなどへの取り付けは避けてください。本製品の内部温度が上昇し、火災や故障の原因となります。

取り付け解説書に記載された通りに配線を接続してください。正規の接続を行わないと、火災や故障の原因となります。

エアバッグ装着車に取り付けるときは、車両メーカーに作業場の注意事項を確認してから作業を行ってください。エアバッグが誤作動し、ケガや事故の原因となります。

車両のネジ部分やシートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まないように配線してください。断線やショートにより、事故や火災、感電の原因となります。

もくじ

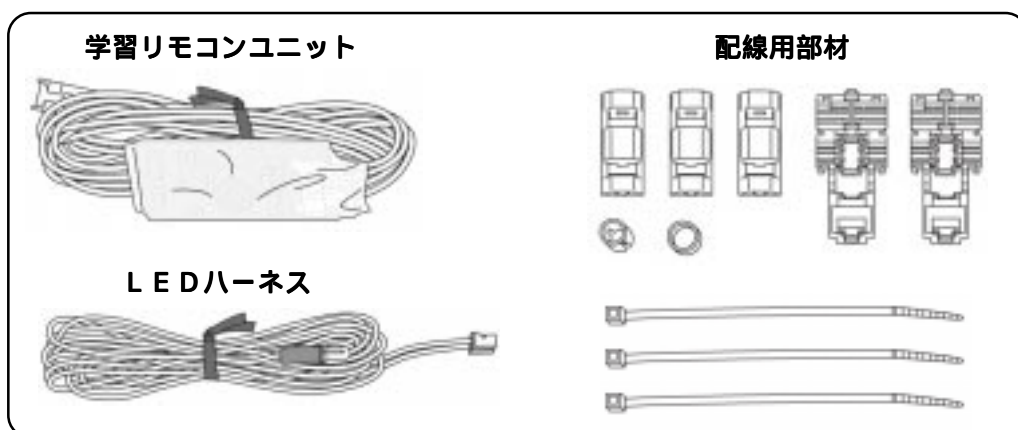
はじめに	4
梱包内容	4
各配線の説明	4
動作について	5
取り付けできる車両	5
取り付けに関する注意事項	5
取り付け方法	6
コネクタ図	6
LEDの設置位置は十分ご検討ください	7
設置後の確認	8
リモコンの学習	9
注意事項	11
プリセットデータを使用した場合の設定方法	14
本体内蔵のプリセットデータについて	16
本体内蔵のプリセットデータについて、と機能設定	17
プリセットデータで設定されるボタン内容一覧	18
トラブルシューティング	20

はじめに

このたびは当社製品を御買い上げ頂きまことにありがとうございました。製品は全機能をテストした後に出荷させて頂いておりますが、万一不良品でありました場合は速やかに代替品と交換させていただきますので、ご購入いただきました販売店へご連絡ください。但し、お客様の過失による破損と判断した場合は修理費と送料を頂戴することがありますのでご了承願います。なお、製品保証については保証書に記載の内容となります

梱包内容

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1. 学習リモコンユニット | 1台 |
| 2. LEDハーネス | 1本 |
| 3. 取り付け解説書(本解説書) | 1部 |
| 4. 保証書(取り付け解説書に記載) | 1部 |
| 5. 配線用部材(ワンタッチコネクタなど) | 数個(製品により異なります) |



各配線の説明

ユニット本体からは5本の配線と、1つの赤外線LEDハーネス接続用コネクタが出ています。使用している電線はAWG22(約0.33SQ相当)です。添付品以外のワンタッチコネクタや配線接続用部材を使用する場合は適合電線をよくご確認ください。

- | | |
|---|----------------------------------|
| 黒 | (-) GND(車両アース) |
| 赤 | (+) +12V ACC電源 |
| 黄 | (+) ステアリングスイッチ入力1 |
| 桃 | (+) ステアリングスイッチ入力2(未使用となる場合もあります) |
| 茶 | (-) スイッチ用GND出力 |

LEDハーネス接続用コネクタには付属のLEDハーネスを接続します。

動作について

ユニットの動作は大きく分けて2つになります

- ・ 学習モード（プリセット設定モード）

ユニットは、カーナビ等の赤外線リモコンを解析・記憶します。

取り付け後、最初に学習作業又はプリセット設定を行う必要があります

MEMO

ステアリングスイッチは各ボタンに独立したコードを記憶できます。

社外製のカーナビをご使用の方はカーナビに付属するリモコンのボタンを学習させればステアリングスイッチでカーナビを操作することができます。

リモコンの付属しないカーナビをお使いの方もプリセットデータを内蔵していますのでお使いいただけます。「プリセットデータを使用した設定方法」頁をご覧ください。

- ・ 通常使用モード

車両のステアリング部についているオーディオ操作スイッチを押すと、赤外線LED部から学習させたりリモコン信号を発光させます。

これによりステアリングスイッチを押した時、カーナビの赤外線リモコンのボタンを押した場合と同じ動作をカーナビにさせることができます。

取り付けできる車両

社外品のカーオーディオ/カーナビを取り付けられており、ステアリングスイッチの配線になにも取り付けられていない車両に取り付けることができます。ステアリングスイッチの配線が未接続になっていない場合、学習リモコンを取り付けると機器及び学習リモコンユニットの誤作動・破損の原因になりますので絶対にお止めください。

取り付けに関する注意事項

ユニットの取り付けは電気知識のある方が行ってください。取り付けに問題があると車両火災や損傷を招く恐れがありますので十分注意して取り付けてください。取り付けの際は事前にバッテリーのマイナス端子を外しておいてください。当製品を取り付けることにより発生した損害に関して当方は一切責任を負いません。

また、赤外線発光LED部はお子様の手が届かない場所に取り付けてください。万が一お子様が口にくわえたりした場合、感電する危険があります。

本品はカーAVシステム制御専用です。その他の機器の制御に使用しないでください。

取り付け方法

1. オーディオを取り外す

フェイスパネルを取り外します。取り外し方が判らない場合はディーラー様へお尋ねください。その後、ねじ4本を外しカーナビ本体を取り外します。

2. コネクタを切り離す

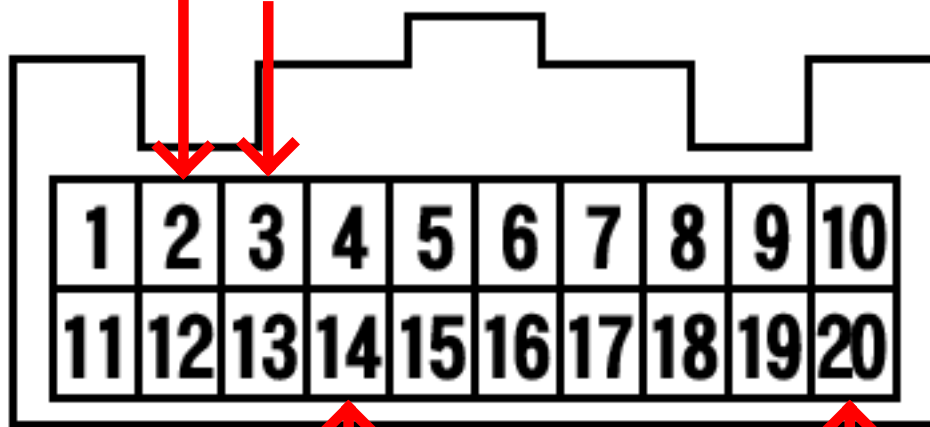
カーナビに接続されているコネクタ（20極）を確認し、切り離します。

3. ALCONを接続する

オーディオコネクタ(20極)へALCONから出ている4本の配線を接続します。下図を参考に接続を行ってください。**ALCONの茶は未接続です。**

白 / 赤 +12V ACC 電源

緑 / 赤 ステアリングスイッチ(-)



黒 車両アース

黄 / 青 ミュート(+)

カーナビにミュート入力が無い場合に接続。オデッセイでは未接続とする

図は20極カプラーを配線が出ている側から見た図です

図の配線色は車両側の配線色です

-- S2000の線色情報 --		実機の線色が異なる場合は、ピン位置を優先	
ALCONの赤をカプラー	2番	白 / 赤	+12V ACC 電源へ接続
ALCONの黒をカプラー	20番	黒	車両アース(GND)へ接続
ALCONの桃をカプラー	14番	黄 / 青	ミュート(+)へ接続
ALCONの黄をカプラー	3番	緑 / 赤	ステアリングスイッチ(-)へ接続

S2000の場合、ご所有のカーナビにミュート(消音)入力がある場合は、ALCONの桃線は未接続とします。代わりにカーナビのミュート入力を20極カプラーの14番 黄 / 青へ接続してください。

オデッセイの場合は車両14番にはなにも接続せず、ALCONの桃は未接続とします。

LEDの設置位置は十分ご検討ください

本ユニットは黒/黒灰コード先にある「赤外線LED」部から赤外線リモコンと同じ「光」信号を出力し、カーナビ/カーオーディオを操作しています。赤外線LEDは視野角が狭く、ご家庭でテレビのリモコンを操作するときの様に、操作の対象となる機器に向けないと動作しなかったり反応が鈍くなったりしますので、**設置位置/角度は十分検討してください。**

MEMO

赤外線LEDが出力している光は目に見えません。カメラには映りますので、実際に視野角を目視で確認するには、デジカメか携帯電話のカメラの液晶ファインダーで確認してください。

赤外線は反射する時に大きく減衰します。設置位置は次のポイントに注意してください。

1. 操作の対象となる機器の間に遮蔽物^{しゃへい}が無いこと

2. なるべく直接光で操作できる設置を選択すること

カーナビ横の隙間を埋めるパネル等、操作の対象となる機器が極近くにある場合は反射光や側光でも十分操作可能です。この場合は付属のLED固定部品は使用しないでください。

3. 添付のLED固定部品を使用すると、LEDの頭の部分が固定部品に少し埋まるため指向特性が更^{さら}に狭くなりますので、ご注意ください

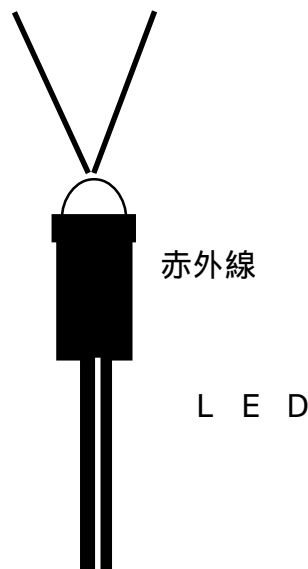
取付け位置の例1：ナビの隙間を埋めるサイドパネル(トヨタ車)

取付け位置の例2：上部ルームランプ(マップランプ)に埋め込み

×インパネ部のスイッチブランク 場合により操作できない

×ハンドルコラムカバー部 腕により光信号が遮光される

指向特性は約30度です



設置後の確認

ユニット本体の配線が終わったら、全ての配線が正しく接続されていることを確認してください。確認したらキーを差し込み、ACC電源をONにします。このとき、本体基板上の赤色LEDが点滅点灯することを確認してください。

次にステアリングスイッチを押します。押したときに本体から「ピッ」という短いビープ音が鳴ることを確認してください(ビープ音と同時に本体基板上の赤色LEDが一瞬消灯します)。

続いて学習作業(初期設定)を行いますので、ユニット本体は**リモコンを学習させるまでは手元に引き出して**おいてください。本体内蔵のプリセットデータを使用して初期設定を行う場合は隠れた場所に設置しても構いません。

リモコンの学習が終わったら、ユニット本体をカーナビ裏の配線の束等にビニールテープで固定してください。固定する際にあまり強く巻きつけたりカーナビ本体と干渉する位置には取り付けないでください。ユニット内部の部品が破損したり変形してショートする危険があります。

学習内容をたびたび変更する可能性がある場合は、ユニット本体をいつでも見える場所や、容易に引き出せる場所に設置してください。

赤外線LED部はカーナビのリモコン受光部近くに受光部へ向けて設置します。赤外線LEDがカーナビの方向に向いていれば、2m程度離れていても操作可能です(カーナビの機種によっては受信感度が悪く、あまり距離をとれない場合もあります)。

赤外線LEDは指向性が高い性質があります。真正面以外では信号が大きく減衰しますので、**なるべくカーナビへ向けた状態で設置してください。**但し、カーナビの真横など、ごく近くに設置する場合はある程度の角度がついても動作します。

MEMO

赤外線LED部の熱収縮チューブ部分は無理な力をかけたり、大きく曲げたりしないでください。赤外線LED内部が断線し、故障の原因となります。

リモコンの学習

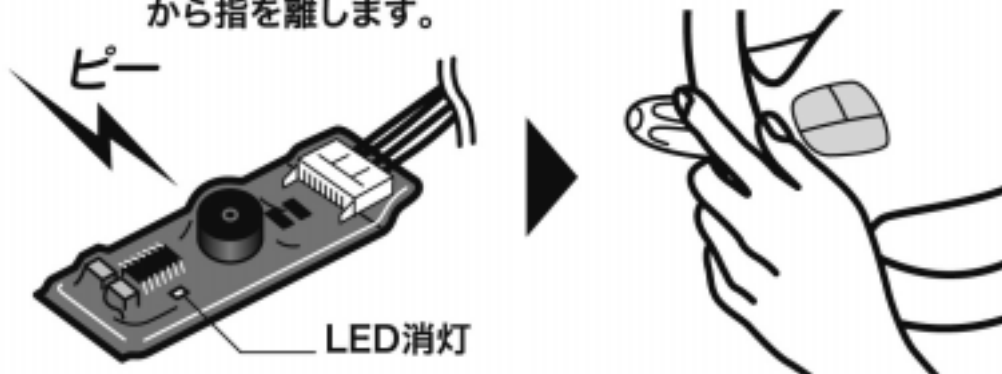
1

ステアリングスイッチの「学習させたいボタン」を押しながらキーをACCへ廻します(プッシュ式の場合はブレーキを踏まずにボタンを押します)。



2

ステアリングスイッチをそのまま押したままにしていると、1秒経過後に長いビープ音が1回鳴ります(LEDは消灯します)。ビープ音が鳴れば、ステアリングスイッチのボタンから指を離します。



3

ビープ音が鳴ってから10秒以内にユニット本体の受光部(基板上的配線が出ている側とは反対側に搭載されています)へ学習させたいカーナビの赤外線リモコンを向けて、学習させたいボタンを押します。

※長いビープ音が2回鳴り終わるまで押し続けてください。
※LEDが同時に2回点滅します。



リモコンの学習（続き）

4

カーナビの赤外線リモコンのボタンから一旦指を離し、再度同じボタン（カーナビの赤外線リモコンのボタン）を押します。

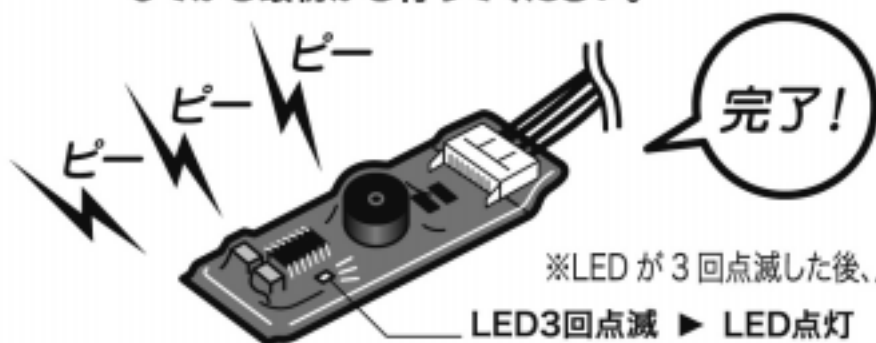
※長いピーブ音が3回鳴りおわるまで押し続けてください。



5

以上で学習は完了です。学習はステアリングスイッチの全ボタンに対し、1つずつ行う必要があります。

他のボタンを学習させたい場合はキーを一旦OFFにしてから最初から行ってください。



学習が終了したら赤外線LEDをカーナビに向け、ステアリングスイッチを押すとカーナビが操作できることを確認してください。

手順3でステアリングスイッチのMODE(SOURCE)ボタンを押すと復元モードに移行します。復元モードについては次ページ以降を参照してください。
手順4でリモコンのボタンを押してもピーブ音が鳴らない場合は、リモコンのボタンを一旦離し、一呼吸おいてから再度同じボタンを押してください。
ミュートボタンの学習方法や、その他注意事項は次項を参照してください
クラリオン、イクリップス、アルパイン(X07,X075,X077,X08シリーズ)等の赤外線リモコンが付属しないカーナビについての設定方法は「赤外線リモコンの付属しないカーナビについて」を参照の上、設定を行ってください。

リモコンの学習（注意事項）

短いブープ音が5回鳴った場合は学習失敗です。トラブルシューティングを参照して原因を特定してください。

学習時にあまり学習リモコンユニットと学習させたいリモコンを近づけると、正常な信号を学習できない場合があります。

学習時にALCONを車両の配線がたくさんある場所に設置すると、赤外線が乱反射して正常な信号を学習できない場合があります。

ミュートボタンを学習させる場合は、次の手順で行ってください

- 1 . キーをACCに廻して **1秒以内にミュートボタンを押し**、ミュートランプを点灯させる
- 2 . 長いブープ音が1回鳴って学習モードに移行したら、**再度ミュートボタンを押してミュートランプを消灯させる**
- 3 . 通常の学習手順（前々頁の3番移行）を行う

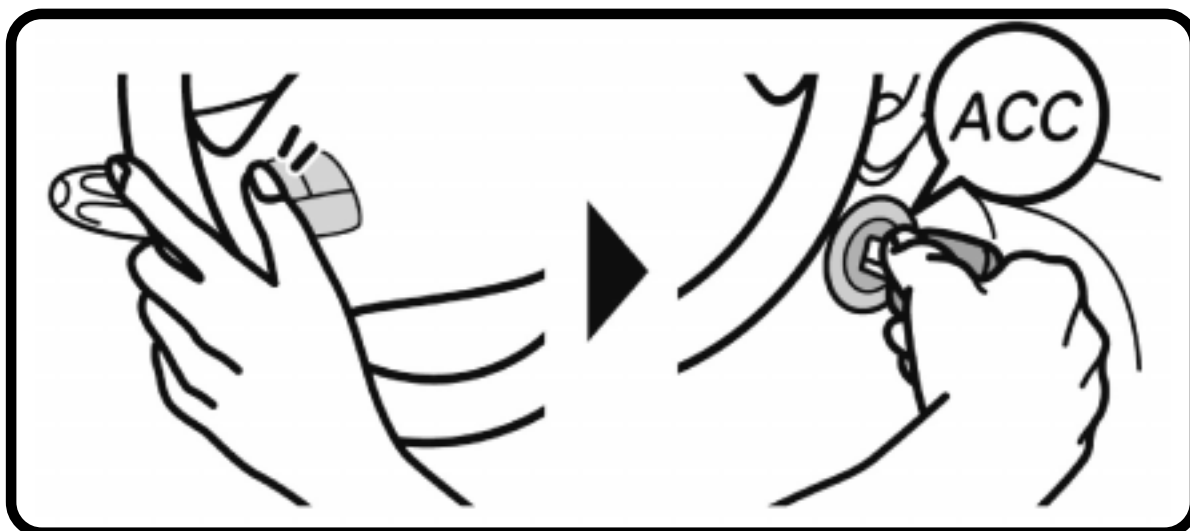
プリセットデータを使用した場合の設定方法

赤外線リモコンが付属しないカーナビをお使いの方は、プリセット（内蔵）しているリモコンデータを呼び出して設定します。リモコン不要で初期設定を行うことができます。設定作業の前に「本体内蔵のプリセットデータについて」ページを参照し、お使いの機種を確認しておいてください。

設定するにはユニットの取り付けが正しく完了している必要があります。

プリセットデータで初期設定を行うには次の操作を行います

1. ステアリングスイッチのいずれかのボタンを押しながらキーをACCに廻す（プッシュスタート式の車種の場合はブレーキを踏まずにスタートボタンを1回押します）。長いビープ音が1回鳴ればステアリングスイッチから指を離す。 **この部分の操作は通常の学習時と同じです**



2. ステアリングスイッチの「MODE」（車種によってはSOURCE）ボタンを押します。すると、短いビープ音が1回（ページ番号1を示す）鳴ります。もう一度「MODE」ボタンを押すと短いビープ音が2回（ページ番号2を示す）、更に押すと3回（ページ番号3を示す）鳴ります。

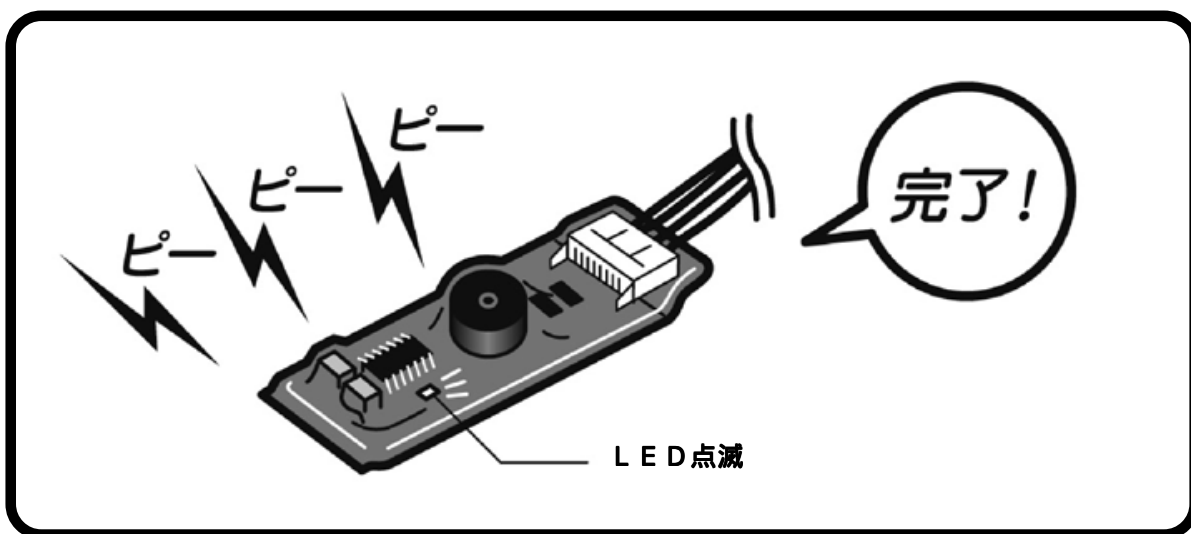


「MODE」ボタンを押すごとにビープ音の回数が1回 2回 3回と変化します。回数はページ番号を示していますので、ご希望のページ番号になるまで複数回押してください。

3. 「**音量アップ**」, 「**音量ダウン**」, 又は「**シーク+ (次の曲へ)**」の3つのボタンの内、いずれかのボタン押すとプリセットされているリモコンデータがステアリングスイッチのボタン全てに設定されます。



4. 設定が完了すると長いビープ音が3回鳴り、続けて短いビープ音が数回（設定されたメーカーにより2回～9回）鳴ります。



手順2にて、ステアリングスイッチを押す前にユニットから長いビープ音が2回鳴って、学習が進んでしまう場合は、ユニットを暗い場所に移動するかユニットを手や紙などで覆って外光が入らないようにしてください。プリセットデータを使用して初期設定を行うと、ステアリングスイッチの全ボタンが書き換えられます。お使いの機種メーカー名を正しく選択しないと全てのボタンが使用不可となります。この場合は再度設定を行ってください。

カーナビ/カーオーディオのリモコンをお持ちの方は**プリセット設定後に一部のボタンのみを通常学習で変更することもできます。**

本体内蔵のプリセットデータについて

設定方法は前々ページを参照

プリセット機能で設定されるメーカー、リモコン名は下記の通りです。
ページ番号 1 ~ 4 はリモコンの設定、ページ番号 5 は本体機能の設定です。

ページ番号 1

- ・ **音量アップボタン** クラリオン / アゼスト社製カーナビ / カーオーディオ
RCB-165-540, RCB-202-500, RCB-176-500 リモコンを設定
- ・ **音量ダウンボタン** イクリプス社製カーナビ
RMC101 リモコンを設定
- ・ **シークプラスボタン** アルパイン社製 X07, X075, X08 カーナビ
RUE4208 リモコンを設定

ページ番号 2

- ・ **音量アップボタン** パナソニック社製カーナビ
ストラダカーナビ
- ・ **音量ダウンボタン** パイオニア社製カーナビ
サイバーナビ / 楽ナビ サバ-北 は発話ボ-クのみ上書き学習する
- ・ **シークプラスボタン** サンヨー社製カーナビ 1
NVP-RDTV1 リモコンを設定

ページ番号 3

- ・ **音量アップボタン** ケンウッド社製カーオーディオ
RC527J リモコンを設定
- ・ **音量ダウンボタン** ケンウッド社製カーナビ HDV-909DT 専用
NA-R909 リモコンを設定
- ・ **シークプラスボタン** パイオニア社製カーオーディオ
CD-R500 リモコンを設定

次のページへ続く

MEMO

プリセットデータは、ステアリングスイッチの絵柄と動作が一致しないスイッチがあります。詳細は次ページをご覧ください。
メーカー名が合致しても、カーナビの機種によっては一部又は全てのボタンが使用できない場合があります。
音量アップ、音量ダウン、シーク + (次の曲へ) ボタン以外のステアリングスイッチを押すとエラー音が5回なり終了します。

本体内蔵のプリセットデータについて（続き）と機能設定

ページ番号 4

- ・ **音量アップボタン** サンヨー社製カーナビ 2
NVP-RSD1, RSD10DT, R260DTリモコンを設定

MEMO

下記ページ番号 5 は本体機能の設定を行うことができます。

ページ番号 5

- ・ **音量アップボタン** 本体機能の設定を行う
ステアリングスイッチ操作時の**クリック音をON**にする
- ・ **音量ダウンボタン** 本体機能の設定を行う
ステアリングスイッチ操作時の**クリック音をOFF**にする

ON設定になった場合
ピピピ・ピーピーピー

OFF設定になった場合
ピピ・ピーピーピー

MEMO

プリセットデータは、ステアリングスイッチの絵柄と動作が一致しないスイッチがあります。詳細は次ページをご覧ください。

メーカー名が合致しても、カーナビの機種によっては一部又は全てのボタンが使用できない場合があります。

音量アップ、音量ダウン、シーク+（次の曲へ）ボタン以外のステアリングスイッチを押すとエラー音が5回なり終了します。

プリセットデータで設定されるボタン内容一覧表

	MODE	MUTE	VOL+	VOL-	SEEK+	SEEK-
イクリア [®] スカーナビ [®]	ソース切替	電源	VOL+	VOL-	SEEK+	SEEK-
クラリオンナビ [®] / オーディオ	ソース切替	MUTE	VOL+	VOL-	SEEK+	SEEK-
アルパ [®] インRUE-4208	ソース切替	MUTE	VOL+	VOL-	SEEK+	SEEK-
パ [®] イオニアカーナビ [®]	ソース切替	発話	VOL+	VOL-	SEEK+	SEEK-
パ [®] ナソニックカーナビ [®]	ソース切替	AUDIO	VOL+	VOL-	SEEK+	SEEK-
サヨ-NVP-RDTV1	AUDIO	電源	VOL+	VOL-	SEEK+	SEEK-
ケンウッド [®] RC527J	ソース切替	MUTE	VOL+	VOL-	SEEK+	SEEK-
ケンウッド [®] NA-R909	ソース表示	MUTE	VOL+	VOL-	SEEK+	SEEK-
パ [®] イオニアCD-R500	ソース切替	MUTE	VOL+	VOL-	SEEK+	SEEK-
サヨ-NVP-RSD1	MODE/AV	MUTE	VOL+	VOL-	CH+(TV)	CH-(TV)

	opt1	opt2	opt3	opt4
イクリア [®] スカーナビ [®]	広域	詳細	現在地	メニュー
クラリオンナビ [®] / オーディオ	A/V	BAND	現在地	経路情報
アルパ [®] インRUE-4208	広域	詳細	現在地	メニュー
パ [®] イオニアカーナビ [®]	P.List	CH	AV	NAVI
パ [®] ナソニックカーナビ [®]	A.C. 上	A.C. 下	発話	DISPLAY
サヨ-RDTV1	広域	詳細	現在地	メニュー
ケンウッド [®] RC527J	FM+	AM-	PLAYSTOP	*
ケンウッド [®] NA-R909	広域	詳細	NAVI	渋滞
パ [®] イオニアCD-R500	UP	DOWN	PAUSE	DISP
サヨ-NVP-RSD1	FF	REW	現在地	番組表

MEMO

MODE ボタンは車種により SOURCE と表示されています。

カーナビ / カーオーディオの機種により全ての操作ができない場合があります。

カーナビ / カーオーディオの機種によりソース切替ボタンを押すと画面に一覧が表示され、タッチパネルを押す必要がある場合があります。

カーナビ / カーオーディオの機種によりソース切替 / MUTEが利用できません。これは機器側に機能が用意されていない為です。

車両側にボタンが用意されていない場合は操作できません。

車両メーカーによりボタン表示と、操作できる内容が異なります。

相違内容については次ページをご参照ください。

車両メーカーにより次の内容が異なります(**記載なしは表示と同じ**)

トヨタ車(8 ボタン対応)

- ・VOICE ボタンはMUTE の内容が設定されます
- ・オフックボタンはopt1 の内容が設定されます
- ・オフックボタンはopt2 の内容が設定されます

スズキ車(6 ボタン対応)

- ・enter ボタンはMUTE の内容が設定されます

三菱車(8 ボタン対応)

- ・VOICE ボタンはMUTE の内容が設定されます
- ・オフックボタンはopt1 の内容が設定されます
- ・オフックボタンはopt2 の内容が設定されます

ホンダ車(9 ボタン対応) *NAVガイドスイッチ配線接続時

- ・VOICE ボタンはMUTE の内容が設定されます
- ・オフックボタンはopt1 の内容が設定されます
- ・オフックボタンはopt2 の内容が設定されます
- ・RETURN ボタンはopt3 の内容が設定されます

日産エルグランド E51 系スイッチ採用車(6 ボタン対応)

- ・VOICE ボタンはSEEK- の内容が設定されます
- ・TEL ボタンはMUTE の内容が設定されます

日産セレナ C25 系スイッチ採用車(8 ボタン対応)

- ・ENTER ボタンはMUTE の内容が設定されます
- ・RETURN ボタンはopt1 の内容が設定されます
- ・TEL/SPEAK はopt2 の内容が設定されます

マツダ車(6 ボタン対応) * 全て表示と同じ

スバル車(9 ボタン対応)

- ・オフックボタンはopt1 の内容が設定されます
- ・オフックボタンはopt2 の内容が設定されます
- ・VOICE(TALK) ボタンはopt3 の内容が設定されます

ホンダ S2000 (4 ボタン対応) * 全て表示と同じ

トラブルシューティング

学習操作をしてもピープ音が鳴らない(全く動作しない)

1. キーを廻してACC電源をONにした時に本体基板上の赤色LEDは点滅点灯していますか？していなければ電源の接続を確認してください。
2. ピープ音の音量は小さめに設定してありますので、聞こえにくい場合があります。オーディオはOFFにするなど、周囲の音を小さくしてください。
3. 一部の社外オーディオ接続用ハーネスで、ステアリングスイッチ配線をアースに落としている製品がございます。アースされている場合は、その配線を切断してください。

ステアリングスイッチの一部のみしか学習できない

1. 接触不良でスイッチを誤認識している可能性があります。桃・茶・黄の配線の接触不良を確認してください。

学習が失敗する(短い音が5回鳴って失敗する場合)

1. 学習リモコンユニット本体が目視できない程奥に設置されていませんか？
本体を手元に取り出して、学習作業を行ってみてください。
2. 学習時にカーナビの赤外線リモコンを向ける先を間違っていないですか？
カーナビの赤外線リモコンはユニット本体に向けて操作してください。
もし、ユニット本体の設置が完了しており、目視できない位置にある場合は再度取り出してから学習してください。なお、白/黒コード先についている**豆状の部品が赤外線LED**です。
3. 学習作業を行う際に時間がかかっていませんか？
学習操作をして長いピープ音が鳴ってから10秒以内に赤外線リモコンを操作しないと、ピープ音が5回鳴って学習モードが終了します。その場合は10秒以内に学習させるようにしてください。
4. 学習手順を間違っていないですか？
学習時に学習させたい赤外線リモコンのボタンを押すタイミングで間違っ
てステアリングスイッチのボタンを押すミスがよくあります。押す手順は
「**ステアリングスイッチ**」 「**カーナビのリモコン**」 「**カーナビのリモ
コン**」です。

次ページにつづく

学習が失敗する(リモコンのボタンを押しても長いピーブ音が鳴らない場合)

1. LEDのフットランプ等が近くにありませんか？
LEDのランプはパルス制御で光量制御しているものが多く、赤外線リモコンと干渉します。学習時にはLEDのランプ類は消灯しておいてください。
2. カーナビの画面の光が直接ユニット本体にあたっていないですか？
一部のカーナビの液晶画面に使用されているバックライトが学習作業時の赤外線信号に悪影響を及ぼすことが確認されています。液晶画面の光の影になるような位置にユニット本体を置き、再度学習作業を行ってください。
3. すべて確認しても学習が失敗するときはそのリモコンを学習することができない可能性があります。ソニーのハイバンドリモコンは学習できません。

学習が失敗する(正常に学習が完了するが、機器を操作できない場合)

1. 学習リモコンユニット本体が目視できない程奥に設置されていませんか？
コード類の奥にユニット本体を設置すると、赤外線リモコンの光が乱反射して、正常な信号を学習できません。学習作業を行うときは、ユニット本体を手元に取り出してから行ってください。
2. 学習手順を間違っていないですか？
一部の車種用を除き、ユニットには復元機能を搭載しています。学習手順を間違えると復元機能が働き、全ボタンの学習内容を書き換えます。正しい学習操作手順は「[ステアリングスイッチ](#)」「[カーナビの赤外線リモコン](#)」「[カーナビの赤外線リモコン](#)」です。

クラリオン（アゼスト）製カーナビでオーディオ系の操作ができない

1. カーナビの設定で「2ZONE」機能がONになっていないか確認してください。「2ZONE」機能があるクラリオン（アゼスト）社製カーナビについて、この機能がONになっているとオーディオ系のリモコン信号を受け付けません。下記操作を行って「2ZONE」機能をOFFにしてください。

AV切替ボタンでオーディオ画面を表示 ナビの「SOURCE」ボタン
右上の「2ZONE」キー 左下の「ON」をタッチして、2ZONE機能をOFFにしてください。（チェックをはずしてください）

MAX950HDおよびMAX850HDの場合、SOURCE画面左下に「2ZONE」キーがありますので、チェックをはずしてください。

ステアリングスイッチでカーナビを操作しても反応が鈍い

1. 日中に反応が鈍くなる場合は、赤外線LEDの設置位置と角度を再検討してください。
2. いつも反応が鈍い場合は赤外線LEDの設置位置と角度を再検討してください。赤外線LEDを手で持って直接カーナビに向けてステアリングスイッチを操作しても反応が鈍い場合は、リモコン信号の学習に失敗しています。コード類の奥にユニット本体を設置すると、学習時に赤外線リモコンの光が乱反射して、正常な信号を学習できません。学習作業を行うときは、ユニット本体を手元に取り出してから行ってください。

カーナビ/カーオーディオの電源がOFFの時しか動作しない

1. アース線の接続が間違っている可能性があります。トヨタ車の場合は、ハーネスのアースが車両側で接続されていない場合もありますので、カーナビ/カーオーディオの金属部分でのアースを行うか、ボデーアースへ接続してください。

カーナビ/カーオーディオの金属部分でアースを取った場合は、カーナビ/カーオーディオを車両へねじ止めしないとアースされず、ユニットが動作しないのでご注意ください。

本書はお買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合に、次に記載する内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

< 無料保証規定 >

1. 正常な使用状態にも関わらず発生した故障は無料修理させていただきます。
2. 製品の故障による次の損害は保証の対象外となります。
・製品の故障により発生した作業工賃や災害
3. 保証期間内でも次の場合は有償修理とさせていただきます。
・使用上の誤りや、不当な修理 / 改造による故障・損傷
・火災・水害・落雷、その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害などによる故障・損傷
・本書の添付がない場合、及び本書にお買い上げ店とお買い上げ日の記入がない場合
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行致しません

品番	GAX-HS2KN
保証期間	お買い上げ日から1年間
お買上げ日	納品書が購入証明となりますので、本書と一緒に大切に保管してください。
お客様	ご住所 _____
	お名前 _____ 様
	電話 () -
販売店	住所・店名 _____
	電話 () -

株式会社 ガレイラ

<http://www.galleyra.co.jp>

〒545-0002 大阪市阿倍野区天王寺町南3丁目7-11 電話 06-6131-6300